

会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 23 年 5 月 18 日(水)	開催時刻	9 時 00 分から 12 時 00 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 23 年度第 2 回)		
出席者	田中明委員、宮島委員、荒井委員、荒木委員、石井信子委員、岩木委員、上原委員、木内委員、竹田委員、田中信治委員、西川委員、宮崎委員、宮澤委員、宮下委員、山浦健太郎委員、山浦正嗣委員 (欠席委員)石井孝二委員、石坂委員、金井委員、清水委員、 (事務局)山寄地域振興政策幹、林市民参加・協働推進課長補佐、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第	<p>1 開会(事務局)</p> <p>皆さんおはようございます。定刻になりましたので只今から上田城南地域協議会を開催させていただきます。よろしくお願いいたします。まず、今回から新たに地域協議会委員になられた委員さんに、人事通知書交付を先にお渡ししたいと思います。宮澤委員さん、よろしくお願いいたします。では自己紹介と前回欠席された宮下委員さんも一言お願いします。</p> <p>宮澤委員：川辺小学校のPTA代表でまいりました宮澤郁子と申します。川辺小学校の方では今年度、PTAの副会長をしています。一年間よろしくお願いいたします。</p> <p>宮下委員：城下自治会連合会会長の宮下省二と申します。諏訪形自治会でございます。これから一緒に活動させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>皆さん、おはようございます。まず、最初に新しく委員さんになりました宮澤さん、そして宮下さんご苦労ですがよろしくお願いいたします。前回の協議会で議論いただいた、魅力アップ応援事業で御所自治会と築地自治会が申請されて採択されました。これからも申請があるかと思いますが、地域の皆さんと関わりを持つ中で魅力アップ応援事業の宣伝などしていただきながら大勢の参加を期待したいと思います。なお、城南公民館ですが今日の資料の中に立派なパ</p>		

ースがあります。いよいよ、6月から具体的に着工されます。その中で、上野ヶ丘公民館が一つの目標といいますか一番新しく、具体的な例としてありましたが、その後に塩田ができました。そして今回、川西も同時にスタートした訳です。その中では城南公民館が面積的にも一番大きいかと思います。今回は城南公民館の壁面を何か、アートにしようという提案も出ました。上田では初めての試みだと思います。城南公民館は立派な物を作りたいという思いがあります。期待していただきたいと思います。

それから、分科会についてですが今日は分科会について皆さんに協議して頂きたい。それから後期総合計画について見直しをして答申した訳ですが、具体的な例があります。一つは神畑原峠線、それと川辺町国分線があります。川辺町国分線はこの23年度が最終の完成です。原峠線は25年度が最終の完成計画になっています。それぞれ仕上がってきて県道77号線の三好町を中心としたあの様変わりを見張る思いです。そんな事でこの地域協議会の議論について具体的な事が見えてきました。皆さんもご自分でも評価していただきたい。宮下さんは、城下の連合会長の立場としてここへ出られております。前にも申し上げましたが、自治会という組織と地域協議会との整合性は前々から話があり、私共は任期二年、場合によっては再任もありうるわけです。ところが、自治会の皆さんは、毎年一年毎に役員が変わっていくという事です。その中で、地域の課題は1年2年と変わりません長い時間が掛かります。そこで自治会と地域協議会とのお互いが協議して色々な情報を取り合って問題意識を双方でやっていかないとコミュニティー話題にさせていただきながら地域のみなさんと共通のものにしていくというには大事だし、又要望される部分だと思います。

そんな事を申し上げながら開会のごあいさつとさせていただきます。

会長： それでは会議に入ります。分科会の協議に入る前に、この前の報告をお願い致します。リーダーさんお願い致します。ご意見ご質問がありましたらお願いします。

委員： それでは第三分科会から地域医療体制整備・地域で子育てがテーマなのですが、報告書に掲載されましたけども、三名欠席のため一応出席者だけで決めた事がここに書いてあります。先週の11日水曜日、現地で市担当者から具体的な話を聞こうという事で『子ども未来部』にお邪魔して部長及び担当の方とそれぞれお話をしました。大変、参考になった事もあるが一番難しい地域医療については後期基本計画の施策にほとんど略されて書いてあります。医療については健康推進課の柳原係長とお話をさせていただきました。市の目的としては、上小医療圏における地域医療再生のための事業体制で、上田は人口のわりには医者が県内で三

番目に少ないという事ようです。産院について、長野病院（現信州医療センター）の奥で工事が始まりつつあると聞きました。お医者さんについては、3名くらいめどがついたという話です。皆さんご存知の通り、医者が少ないので確保する為に医学部の学生を月20万で上田の病院に来て欲しいとお願いをして、研修医として約6年間は何とか保障しようという事です。現在、実施されているのは3名です。何年間か上田で勤務すれば援助金は返金しなくて良いそうです。医療制度も改革する時期に来ているので医療の現場を知る必要があると思う。地域協議会で検討するテーマとしては非常に重いという事でとりあえず、協議会全体として市にお願いする形にもっていくべきではないかと私は思います。城南、川西、塩田に総合病院があれば良いが、当面旧長野病院の充実、これを全協議会でまとめて提案するべきだと思います。住み良い環境にするには是非、老人問題も考えてもらいたい。それから、広域連合については一応、東御市、依田窪、医療センターこの辺が連携して救急体制の確立という事で今後、進めていく話がありました。それも確定した話ではなくて理念で終わってしまうのでそれも残念だが、自治基本条例にしても理念ではなく、生かす方法にしてもらえればありがたいと思います。

委員：皆さんにパンフレット（ひとまち元気健康プラザ上田）お配りしてありますが、行ってみてください。それと上田市の子育て支援について簡単にお話しますが、出生率の変化と少子化の進行、二つ目に医療形態の変化、女性就労の増大、現代の母親父親事情、支援の必要な家庭の増加、地域というコミュニティの変化、これは当然、私たちのテーマになります。出生率の低下も問題もなっていますが上田は1.5人全国では1.37人です。わずかに上田は上回っています。少子化の背景については経済的な要因、子育てに対する負担感不安感の増大、仕事と子育ての両立困難、結婚出産に対する意識の変化などで子育てに対する負担感・不安感の増大、これは当分科会でも相談の施設を作ったらどうかという事で、この後期基本計画の中に入れてもらっています。母子家庭だけではなくて父親だけの家庭も約100件あると聞いています。親の意識変化もありますが、ライフスタイルの多様化、その他諸々、十人十色の次代は過ぎて今は一人十色の次代ではないかと思えます。上田市の基本計画は都市宣言を昨年2月に策定してその中の一つ、「地域皆で子育て未来っこ輝く都市宣言」ということで県でも動いているのでこれはひとつ考えなければならない。かつて分科会でも保育園の問題、泉田保育園も新しくできてこれから私共としてもやっていかなければいけない事は子どもが安心して過ごせるまちづくり。職業生活と家庭生活が両立できるまちづくり。支援が必要な子どものためのまちづくり。とありますが、これも理念で終わらないようにしてまいりたい。最後に一つ、政権が揺れている中で改めて先週、2013年度から

子ども園に名前を統一するという事が報道されています。ご存知の通り、厚生労働省と文部科学省が分かれていまして保育園と幼稚園については、一本化しようという事ですが、動きを見守ってまいりたい。

委員： 11日にいらした方は何名ですか？

委員： 4人です。

会長： それでは他の分科会から何か提案ございますか？では、第三分科会山浦委員から報告がありました。その次に、その他としてお願いします。

委員： それでは5月14日に城下自治連の総会がありました。54人ほどご出席していただく中で平成22年度の事業報告決算報告をして23年度の事業計画を私の方からしました。その中で新しい事業を私の方から3つ提案しました。

そもそも自治連の現状をお話しますと先程、会長さんからお話がありました通り、城下自治連は毎年、自治会長が変わるという事です。したがって総会で取り上げた事が翌年度以降どうなっているのか分からないとった中で非常に城下地域の活動が十分とはいえない。9つの自治会長が話し合いをせず、地元の中にある様々な団体組織の中でお話を進める中でこういった課題があり、どの用に進めていくか見えない部分がある。懇談をする中で地域が各自治会に報告して新しい動きをする。そこで現在、2つの懇談会をお願いしています。

一つは城南地域協議会の役員の方々と懇談会。先ほど分科会の報告がありましたが、報告について私も自治会の役員4年になりますが、殆ど協議会、諏訪形自治会の中でも、自治会の役員会の中には報告されてこない。協議会だよりは見るが毎月、開催されている内容は分からない。という経過がありますので是非、7月中に懇談会をお願いできればと思います。

6月に入ると川辺、泉田の自治連の方々と会合があり、皆様とお話する機会がありますのでまだ具体的にはお話ししてありません。できたら定期的に行ってお互いが協力する中でこの城南地域の地域づくりを少しでも進めればと思っていますので実現できたらと思います。

会長： ただ今、城下地区の連合自治会の立場で宮下さんから話ありましたが、この事について前から話ありまして、自治会長が任期一年、その年の前半は引継ぎに時間がかかり後半は次の年の役員の方で話題がいつてしまい、地域の課題がなかなか地域の中で引き継がれていかない。私共の活動に対して色々な機会に話が見えてこない。聞こえてこない。というご指摘のようです。この事について皆さ

んからご意見をお伺いしたい。今、城下の場合は 9 人いらして仮に懇談会を進めるとすればどのような形で会合を進めたらよいか皆さんご意見ございませんか？

委員： 私も川辺自治会からですが、宮下さんのおっしゃる通りだと思います。結局 1 年ずつ変わる自治会長さん、私も含めてこの地域協議会、一体何をしているのかという事すらも実際、把握していないのが現状です。ですから自治会経由で市や県へも要望書を出しますが、こちらの方の考え方、自治会の考え方、の接点が欲しい気がします。

会長： 今、お話ございました。他にどなたかありますか？

委員： 確かに宮下さん提案されたように懇談会は必要だと思います。毎回ではなくて年に 1.2 度程度で私は良いと思います。というのも、会議の内容は各連合自治会の方から代表者が出てきておるのでその方が連絡役を勤めてもらうのが役だと思う。それで去年の例を挙げると誠に失礼かと思いますが、会議に出てこなくて連絡がないという事例が沢山ある。そうすると当然、連合自治会と地域協議会のパイプが何も無いといわれるが、やっぱりここに出て頂いて役目を果たしてもらう事こそ大事なので役目を果たさないと地域協議会としても機能しない（意味が無い）。ですから申し送りをハッキリさせていただいた方が良いと思う。

委員： この問題は毎年出る。是非、自治会の方で地域協議会で加わったら最低一期二年ですから、二年はいるようにしてもらわないと新しい方来られても何やったか分からない。これでは全く伝達されてないという事で是非、最低 2 年間は自治会代表でいてもらいたい。話し合いの場は必要ですし決まりもあると思いますが、やる以上は連携をとってできればと思います。

委員： この問題、一昨年くらいから地域協議会として自治会の皆さんとお話しようという話がありました。私は去年自治会長をやっていましたが、例えば地域で話題になっている城南公民館の問題、魅力アップの補助金の問題、交通網の整備、問題の折に、これらについて地元自治会の中では発言をしてきたが、自治連として出ている方を通じて自治連から各、自治会へ地域協議会の話は一度もなかった。というのも自治連から結果を受けて毎月、会議をしているわけではない。そうすると必然的に参加しなくなるというのはあると思う。だから一度やってみると良いと思う。その中でどういう方向でやって行けば良いのか模索していけば良いと思う。

会長： 他の協議会ではこのような話題ありますか？

事務局： 西部地域は全自治会長と協議会とで懇親会をこの間ありましたが、会議的な事はやっていない。中央は連合自治会が沢山あるのでやっていない。地域協議会のあり方というかもう一回考え直すという意見も出ていて、次の第4期に向けて市としてももう一度整理して、いろいろとできるようにしていきたいという事でこれから手を付けるところです。一番は各種団体から委員さんが出ていますが、出てきている団体の代表として発言しているかということと言う訳でもなくて、だとすると一度持ち帰らないと責任ある発言はできないし、そういう形にはなっていない。選出としては団体になっているが、その団体の発言は保護する事はできないのでそういう課題もありますし、逆にお話を団体に持ち帰ってお話なくてはならないかということ必ずしもそうでもない。地域によっても状況が違うと思うので、協議会のあり方にも関わってくる。

会長： 私はこの地域協議会の問題を始めようとするところだけの問題として良いのかあるいは全体の地域協議会としての問題として良いのか、難しく思う。たまたま、私は正副会長の会長もやっているのものでそうするとその場で色々な立場もあるし、今回、合併に至る経過の中で地域としての意識の差があると思う。そこが難しいが、いずれにしても地域にとって良い形で進めていく必要があり、私はそういう立場でいなくてはならないと思っている。それで、自治会の任期が一年とかこちらは二年で、今回、二年に継続してきて頂ければ、この会と自治会とのコミュニケーションが図れるが、今期の自治会の人に来期の自治会の人へ我々から説明して良いものかどうかですよね？地域協議会って何だよって話にもなる。

委員： 自治連の代表の方が伝えているという認識はあったが何しているか知らないという事です。たまたま、中央の話が出ましたが中央協議会を二回程見学させてもらいました。自治会の方も5人いたそうです。非常に強力的で上手くいったと聞きました。やはり1年では、と思いました。会長の言うとおり、地域協議会の立場もあるし、いずれにせよ連結が大事。

会長： その主導権みたいなものを地域協議会が発して良いものなのか、そうではなくて自治会からの呼びかけで私共が参加するのか、そこがどうしたらよいのか。

委員： 難しい話は分かりませんが、宮下委員の方から城下連合自治会として地域協議会の人と話し合いをしたいと要望されたのですから、地域協議会で行って内容をお話すればよい事であればと思いますが。どうでしょう。連合自治会で行ってくる

人の任期がどうかではなくて連合自治会の方に地域協議会の方がお話をするだけで私は良いと思いますが。城下に関係する人の中から何人か出ればよいと思う。懇談会みたいな感じでよいと思う。お願いされて出て行く形でよいと思いますが。

委員： 代表団でやってしまうと話がなかなかスタートしていきませんので、まずはどういう方が協議委員でやられているのか自治会長はどういう方がやっているのかお互いにどういう事を考えてやっているのか城下自治連の場合どんなお話をしているのか、お互いが説明する中でご意見をお聞きして交流を図っていくのが最初のスタートだと思います。難しい話をしていけば一年任期の自治会長さんも困ってしまうので。自治連の話をすれば、豊殿、神科、塩田みたいな形にして対応していかなければいけないと思う。自治会長さんだけで良いのか、商工会等の方も含めた方が良いのか違う組織をつくっての方が良いのか、今年中に考えていきたいという意見が出ている。

(休憩の後、各グループで集まり分科会)

会長： それでは皆さん、分科会の時間はここでひとまず終わりとしまして。それで報告といたしますか次回にまとめて頂いて文章で書いてもらいます。先程、連合自治会から申し出があり地域協議会との懇談会の話がありました。その事について皆さんから色々な意見を聞きながら、ひとまとめたので事務局の方から報告をしてもらいます。

事務局： 城下自治連からの懇談ですが、地域協議会として懇談会をやっていく方向となりました。出席の委員さんは正副の会長、分科会の正副リーダー、城下から出ている委員さん。清水委員さん、木内委員さん、石坂委員さん、宮下委員さんは正副リーダーに入っていないので、できるだけ出席をしていただきますようお願いいたします。該当者は13名になります。よろしいですか？

会長： 正副のリーダーさんが8人でそこへ私と宮島さん、城下地域の委員さんで4名となりました。

委員： 初回は顔合わせですよね、その中で色々やっていっても良いのではと思う。

事務局： 宮下さんはどう考えているのか要望の主旨をお聞きしないと判断できませんが。

宮下委員： すみません。貴重な時間頂きまして。自治連としますと協議会がどのような

内容で話しを進めているのか知りたいという事なので、各、分科会の代表の方に出てください、すでにまとめて頂いております正副会長さんという事でお願いできれば人数的に丁度、10人になると思います。全員とかそういう議論はされていないので、各自治会長さんにお聞きした所、内容についてお聞きしたいという事ですのでそこらへんを説明して頂ければ、人数の事については異論ございませんのでよろしくお願い致します。

会長： それでは宮下さんからもお聞きしましたから、正副リーダー8人と私と宮島さんの10人になるので。

事務局： その地元の方という事ですが、今、特には言われていないので宮島さんはダブルですが、9名いますがそれでいかがかと思うのですが。お分かりいただきたいと思います。

会長： そういう事で4分科会から正副で8人。宮島さんがかぶって9人となります。自治会の方も9人となっているのでそういう事でよろしいですか？

委員： では川辺自治連から同じ用に要請があった場合にはそれが基準ですか？

会長： それが前例ですから。

委員： もし、そうなら一緒にお願ひすればよい。私が思うに、例えば道路の問題、渋滞の問題、これも自治会でも自治会の考えをもっています。要望も市や県に出していますからやはり自治会の方の考え方も地域協議会の皆さんにも知っていただくのが良いと思う。また、地域協議会の方、自治会のリーダーは知る必要があると思います。

宮下委員： 実は城下自治連の総会が終わったところなので、城南自治連の方と会合をしていない。6月に予定されています。そこらへんで話が出てきますので、まず、一度やってみてから。来年の城下自治連の総会には協議会の会長さんに来ていただくよう話はしてあります。その中で協議会としての区切りを話してもらおうとしているが、ただ来年の事ですので、私の案を聞いて頂けるかですが。

会長： ではそういう事で。日にちはできるだけ皆さん合う日に。

宮下委員： 自治連の予定では7月をお願いしたいと思いますが。

事務局：では事務局の方で調整して頂きます。

会長： それでは今回、色々と突然の提案があり、びっくりされたと思いますが、一応予定していました通りで宜しいですね。では事務局の方で進めてください。

4 次回会議の開催と日程について

第3回城南地域協議会 平成23年6月22日(水)

第4回城南地域協議会 平成23年7月20日(水)

5 閉会